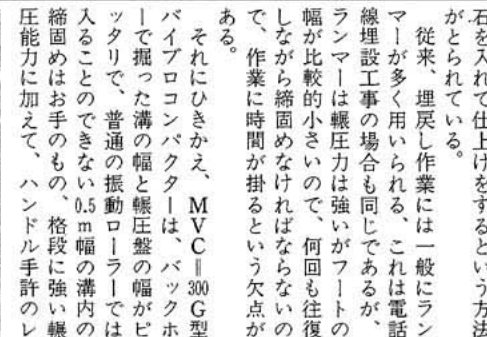
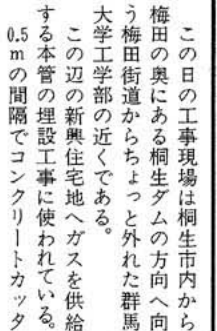
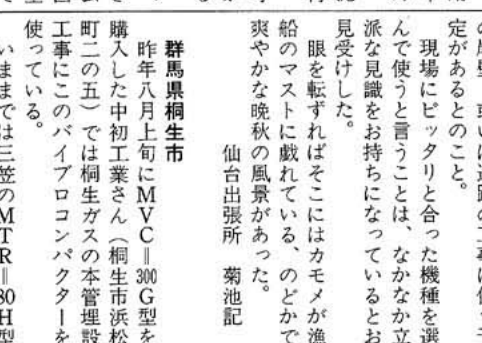




順調に進展することができました。
引続く本年は内外共に激動と混沌の度を加えるであろうことが予想されますが不転転の決意のもと、一層の努力を重ね業容の拡大に邁進致したいと存じます。何卒本年もご愛顧のほどをお願い申し上げます。

前後進も簡単にできて狭い場所ですれば埋戻し作業は終了。これで完全に輻圧はできているので作業のスピードアップができて能率が上がる。そのうえ機械の安定は



でも陥没の恐れはなくなるなど、いろいろと長所があるので小林組の小林部長も、このコンパクトに大変満足の様子であった。

率があがる。そのうえ機械の安定は良いときている。

なければならぬのは当然のことである。

満足の様子であつた。

札幌出張所 小野記

溝幅一ぱいの締固めができる

1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2017, 2018, 2019, 2020, 2021, 2022, 2023, 2024, 2025, 2026, 2027, 2028, 2029, 2030, 2031, 2032, 2033, 2034, 2035, 2036, 2037, 2038, 2039, 2040, 2041, 2042, 2043, 2044, 2045, 2046, 2047, 2048, 2049, 2050, 2051, 2052, 2053, 2054, 2055, 2056, 2057, 2058, 2059, 2060, 2061, 2062, 2063, 2064, 2065, 2066, 2067, 2068, 2069, 2070, 2071, 2072, 2073, 2074, 2075, 2076, 2077, 2078, 2079, 2080, 2081, 2082, 2083, 2084, 2085, 2086, 2087, 2088, 2089, 2090, 2091, 2092, 2093, 2094, 2095, 2096, 2097, 2098, 2099, 2100, 2101, 2102, 2103, 2104, 2105, 2106, 2107, 2108, 2109, 2110, 2111, 2112, 2113, 2114, 2115, 2116, 2117, 2118, 2119, 2120, 2121, 2122, 2123, 2124, 2125, 2126, 2127, 2128, 2129, 2130, 2131, 2132, 2133, 2134, 2135, 2136, 2137, 2138, 2139, 2140, 2141, 2142, 2143, 2144, 2145, 2146, 2147, 2148, 2149, 2150, 2151, 2152, 2153, 2154, 2155, 2156, 2157, 2158, 2159, 2160, 2161, 2162, 2163, 2164, 2165, 2166, 2167, 2168, 2169, 2170, 2171, 2172, 2173, 2174, 2175, 2176, 2177, 2178, 2179, 2180, 2181, 2182, 2183, 2184, 2185, 2186, 2187, 2188, 2189, 2190, 2191, 2192, 2193, 2194, 2195, 2196, 2197, 2198, 2199, 2200, 2201, 2202, 2203, 2204, 2205, 2206, 2207, 2208, 2209, 2210, 2211, 2212, 2213, 2214, 2215, 2216, 2217, 2218, 2219, 2220, 2221, 2222, 2223, 2224, 2225, 2226, 2227, 2228, 2229, 2230, 2231, 2232, 2233, 2234, 2235, 2236, 2237, 2238, 2239, 2240, 2241, 2242, 2243, 2244, 2245, 2246, 2247, 2248, 2249, 2250, 2251, 2252, 2253, 2254, 2255, 2256, 2257, 2258, 2259, 2260, 2261, 2262, 2263, 2264, 2265, 2266, 2267, 2268, 2269, 2270, 2271, 2272, 2273, 2274, 2275, 2276, 2277, 2278, 2279, 2280, 2281, 2282, 2283, 2284, 2285, 2286, 2287, 2288, 2289, 2290, 2291, 2292, 2293, 2294, 2295, 2296, 2297, 2298, 2299, 2300, 2301, 2302, 2303, 2304, 2305, 2306, 2307, 2308, 2309, 2310, 2311, 2312, 2313, 2314, 2315, 2316, 2317, 2318, 2319, 2320, 2321, 2322, 2323, 2324, 2325, 2326, 2327, 2328, 2329, 2330, 2331, 2332, 2333, 2334, 2335, 2336, 2337, 2338, 2339, 2340, 2341, 2342, 2343, 2344, 2345, 2346, 2347, 2348, 2349, 2350, 2351, 2352, 2353, 2354, 2355, 2356, 2357, 2358, 2359, 2360, 2361, 2362, 2363, 2364, 2365, 2366, 2367, 2368, 2369, 2370, 2371, 2372, 2373, 2374, 2375, 2376, 2377, 2378, 2379, 2380, 2381, 2382, 2383, 2384, 2385, 2386, 2387, 2388, 2389, 2390, 2391, 2392, 2393, 2394, 2395, 2396, 2397, 2398, 2399, 2400, 2401, 2402, 2403, 2404, 2405, 2406, 2407, 2408, 2409, 2410, 2411, 2412, 2413, 2414, 2415, 2416, 2417, 2418, 2419, 2420, 2421, 2422, 2423, 2424, 2425, 2426, 2427, 2428, 2429, 2430, 2431, 2432, 2433, 2434, 2435, 2436, 2437, 2438, 2439, 2440, 2441, 2442, 2443, 2444, 2445, 2446, 2447, 2448, 2449, 2450, 2451, 2452, 2453, 2454, 2455, 2456, 2457, 2458, 2459, 2460, 2461, 2462, 2463, 2464, 2465, 2466, 2467, 2468, 2469, 2470, 2471, 2472, 2473, 2474, 2475, 2476, 2477, 2478, 2479, 2480, 2481, 2482, 2483, 2484, 2485, 2486, 2487, 2488, 2489, 2490, 2491, 2492, 2493, 2494, 2495, 2496, 2497, 2498, 2499, 2500, 2501, 2502, 2503, 2504, 2505, 2506, 2507, 2508, 2509, 2510, 2511, 2512, 2513, 2514, 2515, 2516, 2517, 2518, 2519, 2520, 2521, 2522, 2523, 2524, 2525, 2526, 2527, 2528, 2529, 2530, 2531, 2532, 2533, 2534, 2535, 2536, 2537, 2538, 2539, 2540, 2541, 2542, 2543, 2544, 2545, 2546, 2547, 2548, 2549, 2550, 2551, 2552, 2553, 2554, 2555, 2556, 2557, 2558, 2559, 2560, 2561, 2562, 2563, 2564, 2565, 2566, 2567, 2568, 2569, 2570, 2571, 2572, 2573, 2574, 2575, 2576, 2577, 2578, 2579, 2580, 2581, 2582, 2583, 2584, 2585, 2586, 2587, 2588, 2589, 2590, 2591, 2592, 2593, 2594, 2595, 2596, 2597, 2598, 2599, 2600, 2601, 2602, 2603, 2604, 2605, 2606, 2607, 2608, 2609, 2610, 2611, 2612, 2613, 2614, 2615, 2616, 2617, 2618, 2619, 2620, 2621, 2622, 2623, 2624, 2625, 2626, 2627, 2628, 2629, 2630, 2631, 2632, 2633, 2634, 2635, 2636, 2637, 2638, 2639, 2640, 2641, 2642, 2643, 2644, 2645, 2646, 2647, 2648, 2649, 2650, 2651, 2652, 2653, 2654, 2655, 2656, 2657, 2658, 2659, 2660, 2661, 2662, 2663, 2664, 2665, 2666, 2667, 2668, 2669, 2670, 2671, 2672, 2673, 2674, 2675, 2676, 2677, 2678, 2679, 2680, 26

100

現場の話題

三笠の機械は丈夫で長もち

川城建設社長談



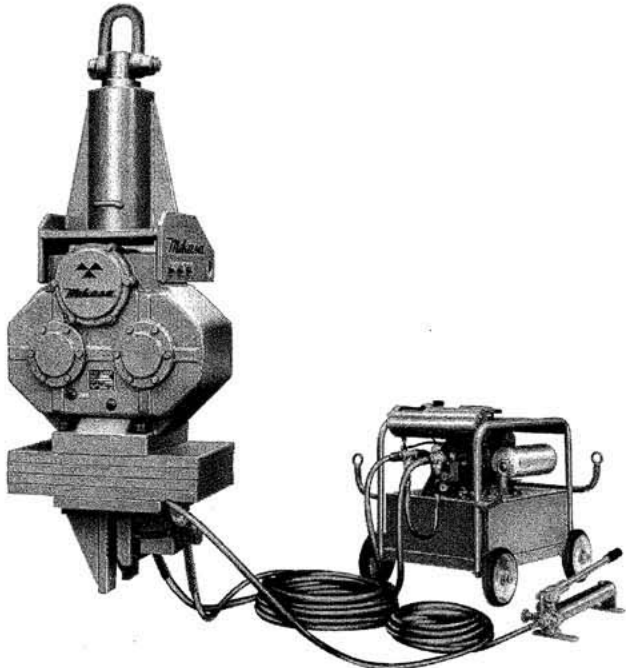
川城建設社長

機械を生かして、ほんとうに上手に使っている人がいる。千葉県夷隅郡大原町一〇九番地、川城建設の川城純社長である。

MT R 80型タンピングランマー、かなり初期のものが大事に使っていて、故障したことがない。エンジンも調子がいい。「三笠の機械は丈夫だよ」手入れもゆき届いているのでしよう。

五年程前、河川改修工事に鋼矢板を打込むのに能率の良い機械はないものかと探して、三笠のMOH 24 G型油圧式パイルハンマーを入れた。なにしろモンケンを使っていたので移動に手間が掛り能率があがらない。

三笠のパイルハンマーを2つのクレーン車で吊って鋼矢板の打込みをやると、モンケンに比べ数倍から更にこれを上回る数の鋼矢板を打込むことができる、しかも仕上がりが見事なものだ。



MOH-24G型油圧式パイルハンマー

三笠のMOH 24 G型油圧式パイルハンマーは、2つのクレーン車で吊って鋼矢板の打込みをやると、モンケンに比べ数倍から更にこれを上回る数の鋼矢板を打込むことができる、しかも仕上がりが見事なものだ。いろいろなアタッチメントも自分で工夫して造った。ドライブインの隣りにいま造っている建物の基礎には、直径150mm長さ3mのコンクリート杭を21本打込んだが、半日から残らずに打ってしまった。

自家製のチャックを使って、一本当りの所要時間平均5分の事。あざやかな作業ぶりである。150mm長さ1.8mの杭杭などは、わずか1分かつ2分で打込むことができる。このときには三笠の油圧式アースオーガも使っているそう。

モンケンと違ってパイルハンマーで鋼矢板を打込むと、曲りを修正しながら打ってゆけるので、始めの一二枚を真直ぐに打込めば、そのあとは噛み合せてゆけばよいので仕事も早く、立派な仕上がりとなるのだ。見せてやりたいよ。

このパイルハンマーは引抜きにはもってこいだが、曲らずに真直ぐに打ってあるので抜くのも早い。川城社長さんをお訪ねした建築現場には三笠のMDR 9 D型パイプレーショントラックとMVC 70 F型ブレードコンパクターが一台ずつ置いてあったが、いづれも手入れが良く、きれいになっている。

パイプレーショントラックはこの他にも一台のMDR 9 D型を持っていて、コンクリートカッターも三笠のMCD 2 D型を使っている。三笠で造っている機械は良いものばかりだから、他人に紹介しているんだ、自分が薦めてパイルハンマーを買ったのもいいが、入りが悪いと言っているので使い方を教えるにいった。

恐れ入りました、まさにメーカー冥利につきるところ。ますます我々も頑張らねば。ほんのわずかの時間だけ、立話してもと思って現場に寄ったのだが、ついつい話に身が入って気がついたら一時間近くも話し込んでしまつて忙しいところを昼休みまでつぶしてしまつた。

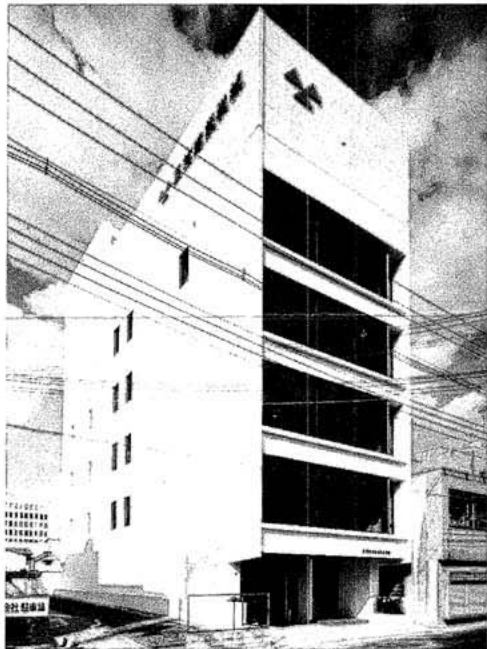
今日はあいにくパイルハンマーを使っている現場が無いので見せられないが、ビチャ川の暗渠工事に本鋼矢板を一四〇枚打つので、一月十日過ぎに仕事ぶりに見、また大原にいらつしやい。

機械を生かして使っている人に久しぶりに逢えた感じがした。 森 記

職場を訪ねて

三笠建設機械

本社



(三笠建設機械株式会社)

東京駅からひかり号に乗り、雪をいただいた富士山や浜名湖など車窓に流れる風景を眺めているうちに、いつしか琵琶湖や京都の街なども走り去り早くも淀川の鉄橋を渡って列車は東海道新幹線と山陽新幹線の中心点にあたる新大阪駅のホームに滑り込んだ。

東京駅より三十分で到着、新大阪の駅から地下鉄御堂筋線に乗り替え、本町で中央線に又乗り替えて次の阿波座駅で降りる。

交差する大通りを南に向えば、三笠建設機械の本社ビルは目の前に見える。

三笠建設機械の本社ビルは、西立売堀の名称の由来については、三百数十年の昔、大阪城防戦に於いて伊達の軍勢が陣地を構築したのがこの辺であったと、もの本には記されている。

その後伊達の陣地だった要塞の堀割跡を掘り足して運河を開削させ、舟運の便に供して伊達(タテ)堀と称していたが、ここで材木を売る市が立っていたそうである。

伊達堀がいつの間にか伊達堀(イタチ堀)と呼ばれ、現在の立売堀(イタチ堀)となったらしいと言うような町の名にまつわる話があるが、何れにしても古いことなので真偽の程は判らない。

そういえば、伊達(タテ)を伊達(イタチ)と間違えて読むことと思

出したが、筆者の郷里の仙の青葉城には伊達正宗公の騎馬姿の銅像があるが、近頃の修学旅行の生徒は「イタチマサムネ」と読むとか聞いたが、さぞかし泉下の独眼竜正宗公も苦笑されていることであろう。

立売堀の地名が我が郷里と因縁があるとはちょっとした発見でもあり、また驚きでもあった。

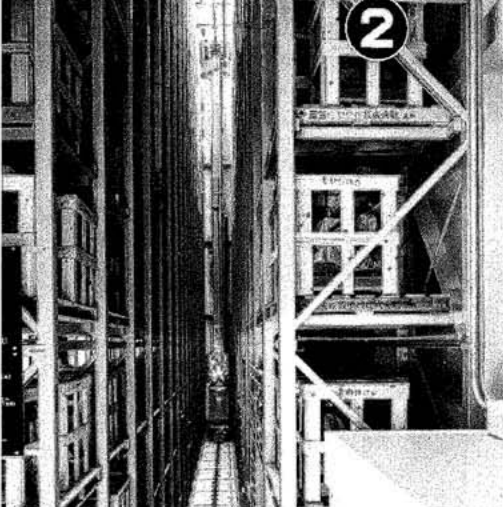
三笠建設機械の小野退三社長は立売堀が戦災から復興し、機械金属関連の一大流通地域として発展を遂げたことにあつた大きな力があった、立売堀を語るには小野社長を抜きに話せないというほどに貢献された。今日ではいろいろな会の会長等の役職に、就かれてご多忙であり、小野芳廣常務が先頭に立って采配を振っている。

当三笠建設機械の本社ビルは昭和五十二年十一月に新築された。西立売堀北通四丁目九番地のこの地には以前はサビセンターがあつた跡で、白亜に輝く見事な六階建てのビルは鉄筋コンクリート造りで延一、二四八平方メートル。

近代的な設計ならびに建築技術を集結した三笠のマークと側面の紺色の社名が白亜のビルに調和してひとさわ映えている。



(サービスセンター)



(サービスセンター内のモノリフト)

発な活動をしている他、各地には代理店、特約店及び販売店等の強力な三笠の販売網とサービス体制が設けられている。

また、三笠製品の迅速な供給と徹底したサービス及び作業能力の向上、入出庫の省力化のために昭和四十九年四月従来のサビセンターを統合してモノリフトプラントを取り入れたサビセンターを本社の近くに新築した。

このサビセンターは建坪四〇〇平方メートル、高さ二〇メートルの四階建ての鉄骨造りで、立売堀でも最も目立つモダンな建物である。

内部はラック方式を採用した四百四十二個、十三段十七列の棚を左右に配列したもので、このラックを操作すれば、一人が僅か一分三〇秒で製品の出入れができるので大変便利且つ能率的である。

完璧な管理下で迅速な供給と豊富な在庫を誇るこの巨大なサビセンターをバックに、西部地区の各代理店さんの今後の活動にも大きく反映するところがある。

昨今は不透明な時代とも言われ、確かに販売面には厳しい状況が続いているが、同社の売上額は年毎に着実に伸びてきている。

(三階の総務部の執務風景) ターに対処すべく営業会議を開き、その後の細かい指示に基づき各地へ営業活動に飛び散っていく。全員一丸となって、夜遅くまでこの厳しい商戦に立ち向かっております。我々もこれに呼応して、更に更に発展すべく三笠建設機械の皆様の活躍を期待します。 西販課 鈴木記

建設機械展示会盛大に催される

十月十六日(二十日) 名古屋にて

秋たけなわの十月下旬、昭和四十八年のオイルショックによる不況などにより、八年間開催を見送られてきた日本建設機械化協会中部支部主催の建設機械展示会が、名古屋市の熱田神宮に近い堀川沿いで、過去最高の六十八社のメーカーが出品して盛大に開催された。

中部建設業界は、水資源開発を目的としたダム工事、道路・住宅・上下水道等の環境整備事業、更に正式に立候補の決まった八十八年の夏季オリンピック関連の公共事業など、今後中部圏の建設業界は非常に明るい材料が目白押しであり、その中で八年振りに展示会が開催された事は、その効果も大きく、待ち望まれた建設機械展示会であった。展示会設営は十月十二日より進められたが、折悪く台風接近の荒れ模様の天候で、展示会場は泥沼と化し、設営は難行した。しかし、流石はベテランの設営担当者、十月十六日の開催日には展示場もすっかりきれいに出来上り、開会式を迎えた。

期間中も、今一つ天候には恵まれなかったが、待ち望まれた展示会だけに、土曜日の最高入場者数を含め五日間で三万一千人と、悪天候にしてはまずまずの入場者数であった。

三笠展示場においては、幅広い商品群をキャッチアップするに、多数の来場者をお迎えした。中でも話題集の中の高周波バイブレーターを前面に、多数の御来場の方々にアピールし、その性能を多くご覧頂いた。又、5SP型大型カッター、300型バイブコンパクターに目を向けられる方々も多く、建設機械の省力化、防音対策に関心を持たれ、新製品をこぞご覧になっている姿が印象的であった。

この展示会を通じて、販売店及びユーザーの皆様に一層の連帯感を深められ、またあらゆるお客様に三笠の力強さを見て頂いた事は誠に大きな成果であり、有意義な展示会であった。(村川)

十月十六日(休)

昭和五十五年建設機械展示会が名古屋市内において中部地区では八年ぶりに開催された。前日までの雨がうそのような晴天の下、午前十時よりテーパーカットが行なわれ、五日間にわたる建設機械展示会がスタートした。

会場は前日までの雨で非常に足場が悪いのにも拘らず多数の来場者があり、わが三笠の展示場には地元中部地区はもとより、近畿、東海地区等のディーラー、ユーザーさんが見え、熱心に三笠製品を見学され、特製新製品の5SP型カッター、高周波バイブレーターに興味を示して、詰員の説明に耳を傾けていた。

榎本記

十月十七日(金)

展示会二日目、軟弱な通路も少しは治まり、朝早くから東海地区はもとより、遠く東京、大阪、北陸地区からも大勢の来場者を迎え展示会場も一段と活気を見せて来た。三笠展(開会式の様子)

十月十八日(土)

今回の展示会は初めから天候不順であったが、今日は秋晴れに恵まれ、ちよと展示会の中にもあたり、早朝より多数の来場者を迎えた。

市内はもとより遠く大阪、広島等より建設省や電設関係等の一般ユーザー、リース関係の方、各地の代理店の方々が三笠の小間へ見え、いま話題の高周波バイブレーター並びにこれのカット見本等を真剣に見学していた。その他には5SP型コンクリートカッター、24G型パイプハンマー等に関心を示される方が多く、後日機械のデモンストレーションの要望も沢山あり、我々詰員は休む暇もなく説明に追まわられ、少しでも三笠製品の良さを認識してもらおうと話し合い、又現場の声を聞かせようとした。

尚、本日の入場者数は約八千五百名程でした。

鈴木記

十月十九日(日)

早朝より、名古屋地方には、大雨



洪水注意報が発令されるほどの大雨となり、会場内は、会期前に通過した台風の残した水と合わさり、水浸しとなった一日でした。このような天気のためか、入場者数も前日を下回り、六千二百名に留まりました。

しかし、三笠の小間に見えたお客様は、大変熱心に各機械を御覧になり、大変熱心に御質問や御相談を受け、カサの下、実演を交えながら説明し、お客様には充分三笠の機械を納得されたことと思います。

また本日は、西部地区総発売元である三笠建設機械の方々も、大阪より多数見学にいられて、お客様の質問に、我々詰員の代りとなって説明していただきました。

伊藤記



十月二十日(月)

昨日からの雨もようやく止む気配(三笠の小間の全景)

見せ、通路は泥沼状態を呈しながらも、協会の努力により漸く歩ける位に整備されている。今日は展示会最終日、九時半開場である。小型機械を展示している各社は、雨除けのビニールを外して良いかどうかのまどいを見せながら自社の前面通路の整備に余念が無く、今回の展示会には設営から雨にたたれたが、入場者数はかなり多く、最終日も多数の来場者が見込まれた。

この様な天候を押して機械を見に来て下さるお客様に感謝しながら説明、実演を行った。いつものことではあるが、杭打作業用の手頃な機械の選択に困っている様で、エアーハンマ、バイル、ボールハンマ等に関心を持つお客様が多い。又、モーターヘッドバイブレーターに強い関心が集中し、近い将来バイブレーター主力はモーターヘッドバイブレーターに移る様な強い感銘を受けた。

大型カッターは我々以外の出品はなく、珍らしさも手伝い、人目を引いた様である。

展示会になると、まず機械の性能、

CRA (カリフォルニアレンタル業協会) 当社館林工場を視察

アメリカレンタル業界の重鎮、ビル・クッシング氏を代表とするカリフォルニアレンタル業協会(CRA)の一行十七名が、日本・中国視察旅行の途中当社の館林工場を訪れた。

十一月十四日、前夜成田に着いたばかりの一行は旅の疲れも見せずに朝早くから、宿舎の東京ヒルトンホテルのロビーに集まっていた。殆んどの方が奥さんや子供を同伴しており、なかなか雰囲気よく同行する我々にも気さくに接してくれました。

またクッシング氏は、大きな体で似合わず細いところを気にする人、我々やガイドにもアメリカから持参のツアーのバッジに我々の名前を入れて渡してくれた。

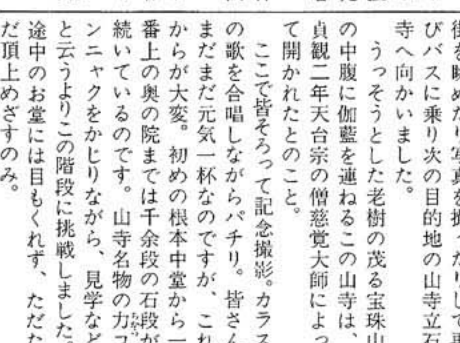
午前八時、チャーターしたバスでホテルを出発。一行の中には何人か日本にきた事のある日本人も何人かいて、車窓に見える東京の通勤通学の風景を見ながら、いろいろと細い質問も飛び出し、今回の日本訪問に対する期待の大きさが伺い知れた。

ラッシュの東京を抜けて東北自動車道を通り、約二時間で当社館林工場に到着。小林工場長の歓迎を受けた。会議室に於いて三笠製品及び工場の概要について説明を聞いた後、工場内部の見学に入り、機械・組立・検査・倉庫等の各セクションを順番に見学。ランマーやローラーが整然と並んで完成されている様子を見て、三笠製品に対する信頼感を一層深めて頂いた事と思う。

ひと通り見学を終えたあと、館林市内で昼食をとり、日光の見物に出かけた。

一行は十五日まで東京に滞在したあと、十六日から博多を訪れ、今春アメリカを訪問し九州建設機械リース業協会の答礼を受け、十八日の次の訪問国である中国に向けて出発した。

原田記



「お早うございませう」十月五日(日)上野駅中央改札口は早朝から賑やかな歓声があふれていました。

三笠親和会東北の旅の始まりです。天気も上々、無事故で楽しい旅です。列車に乗り込むと、朝飯を食べる人、ゲームに熱中する人、おしゃべりに興じる人、皆さん思い思いに仙台までの長い乗車時間を使っています。

上野駅を出発して四時間、杜の都仙台に着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。



「お早うございませう」十月五日(日)上野駅中央改札口は早朝から賑やかな歓声があふれていました。

三笠親和会東北の旅の始まりです。天気も上々、無事故で楽しい旅です。列車に乗り込むと、朝飯を食べる人、ゲームに熱中する人、おしゃべりに興じる人、皆さん思い思いに仙台までの長い乗車時間を使っています。

上野駅を出発して四時間、杜の都仙台に着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。

「お早うございませう」十月五日(日)上野駅中央改札口は早朝から賑やかな歓声があふれていました。

三笠親和会東北の旅の始まりです。天気も上々、無事故で楽しい旅です。列車に乗り込むと、朝飯を食べる人、ゲームに熱中する人、おしゃべりに興じる人、皆さん思い思いに仙台までの長い乗車時間を使っています。

上野駅を出発して四時間、杜の都仙台に着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。

「お早うございませう」十月五日(日)上野駅中央改札口は早朝から賑やかな歓声があふれていました。

三笠親和会東北の旅の始まりです。天気も上々、無事故で楽しい旅です。列車に乗り込むと、朝飯を食べる人、ゲームに熱中する人、おしゃべりに興じる人、皆さん思い思いに仙台までの長い乗車時間を使っています。

上野駅を出発して四時間、杜の都仙台に着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。



「お早うございませう」十月五日(日)上野駅中央改札口は早朝から賑やかな歓声があふれていました。

三笠親和会東北の旅の始まりです。天気も上々、無事故で楽しい旅です。列車に乗り込むと、朝飯を食べる人、ゲームに熱中する人、おしゃべりに興じる人、皆さん思い思いに仙台までの長い乗車時間を使っています。

上野駅を出発して四時間、杜の都仙台に着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。

「お早うございませう」十月五日(日)上野駅中央改札口は早朝から賑やかな歓声があふれていました。

三笠親和会東北の旅の始まりです。天気も上々、無事故で楽しい旅です。列車に乗り込むと、朝飯を食べる人、ゲームに熱中する人、おしゃべりに興じる人、皆さん思い思いに仙台までの長い乗車時間を使っています。

上野駅を出発して四時間、杜の都仙台に着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。



「お早うございませう」十月五日(日)上野駅中央改札口は早朝から賑やかな歓声があふれていました。

三笠親和会東北の旅の始まりです。天気も上々、無事故で楽しい旅です。列車に乗り込むと、朝飯を食べる人、ゲームに熱中する人、おしゃべりに興じる人、皆さん思い思いに仙台までの長い乗車時間を使っています。

上野駅を出発して四時間、杜の都仙台に着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。仙台へ着いたのはお昼頃です。

日商機械工業(株)仙北営業所開設

記念展示即売会催さる

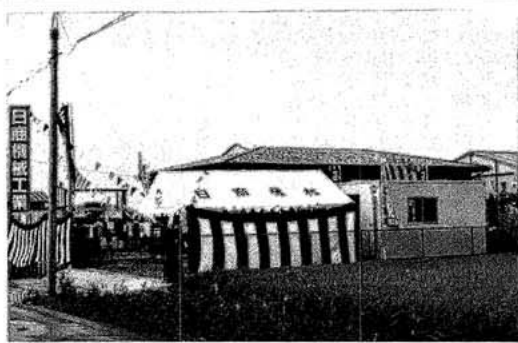
日商機械工業(株)仙北営業所(宮城県仙台市)は、子会社として計画の営業所を、サニシキの本場、宮城県古川市大崎の地(古川市稲葉高田二十七)に仙北営業所(所長 只笠義彦氏)を、九月十日に開設され、記念の展示即売会が九月二十七日、二十八日の二日間、にわたりユーザー多数をお招きして盛大に催されました。

展示会には、三笠産業を初めとして、メーカー、商社二十数社が協賛出品した。

会期中の天候は二日間共に雨にたれたが、会場のあちこちで成約の手締めの音が賑やかに聞えた。



只笠所長
と新社屋



富士リース販売(株)設立

披露パーティー開かれる

富士リース販売(株)は、石井賢一郎氏札幌市中央区南四条西八丁目)の設立披露パーティーが十月二十九日、札幌市中央区のホテルで開かれ、関係官庁、建設業者、商社、メーカーを含め約二百人の来賓が出席され盛大に行なわれた。同社は資本金二億円で富士油業グループの一員として、大型建設機械、揚重機械、プレハブ、石油関連設備等のリースに各種建設機械のレンタル並びに事務機器、ソーラーシステム、車両等の販売の三事業部から成り、釧路支店のほかに札幌にも支店を設ける予定であります。パーティーの席上石井社長は「時代に即した展開を図るべく数年來富士油業において新分野の開拓進出を目指し、調査研究を重ねてきてこの度、富士グループの持味を十分に活用し、かつ相乗効果を高めるものとして、リース・レンタル・販売、事業を三本柱とする富士



石井社長と
パーティー
の模様



躍進を続ける

大垣機工グループ

大機リース(株)

揖斐営業所を開設

大垣機工グループのリース部門として活躍している大機リース(株)は、大垣市神田町一二十五(本社 大垣市神田町一二十五)で、大機リース(株)では、躍進の一途を辿っており、この度、日本最大規模を誇るロックフィルダムとして知られる徳山ダムの工事本格化を目前に、同地区の営業及びサービス網の強化をめざし、揖斐営業所を開設されました。

従来この地区の業務は、大垣営業所が携わっていましたが、揖斐営業所の新設により、地元ユーザーをはじめ、徳山方面のお客様に対するきめ細かなサービスが期待されます。新営業所は国道三〇三号線名鉄揖斐駅に隣接した交通至便な場所であり、また設備も合理的かつ近代的な店舗です。特に岐阜県内に一台しかないと言われるセフティローダーという車両を始め、何でも貸しますをモットーに、三笠の高周波パイプレーターを始め、9D型及7D型ローラー、各種プレートコンパクター、タンピングランマー、水中ポンプ、コンクリートカッター等主力製品を揃え、毎日フル稼働しています。愈々地元のお客様との密着度も深まり、益々の御発展を期し、心強い限りであります。



野村所長
と新社屋

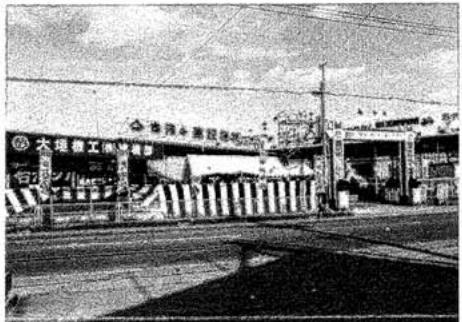


大垣機工(株)建設事業部

展示即売会開催



佐藤部長と
展示会場の様子



山中産業(株)郡山営業所 新社屋落成

わが社の仙台市の有力な代理店である山中産業株式(株)は、中野勇氏(社長)は、かねてより福島県郡山市守積町二丁目二六四の一に建設中の営業所並びに整備工場、倉庫が完成し、きょう十月一日、同営業所に関係者多数を招き盛大な落成記念祝賀会を催された。当日は昨夜からの雨もあがり、山中産業さんの前途を祝うかのようなすばらしい秋晴れに恵まれた。

田山台支店営業課長の司会で祝賀会は始められ、まずあいさつに立った中野社長は、「新しい社屋での業務開始を契機に今後益々お客様のご愛顧にお応え致す為、販売、リース、修理サービス業務の三業一体の機能の充実に努め、地元業者の方々に満足いただけるように行きたい」と述べられた。

引き続き地元業者を代表されて、田母神建設の社長さんから祝辞があった。

続いて参加したメーカーを代表して我が社の京谷社長が祝辞を申し上げました。さらに取引銀行代表のご祝辞があり、施工者(前田建設工業(株)さん)の表彰を行ない、大隅組の社長さんの首領で乾杯して祝宴に入った。

各方面から沢山の祝電が披露された。同営業所は、昭和四十七年に事務所を開設して以来順調に業績を伸ばし、リース・修理サービスが拡大し、スペース的に手狭となり不便を感じていた。

新社屋は、一三〇〇平方メートルの敷地のなかに三三〇平方メートルの倉庫及び修理工場と一四四平方メートルの事務所からなり、将来の業務拡張にも十分に対処できる立派な建物である。また同社屋の落成を記念して十七日、十八日の両日、十数社のメーカーが協賛して展示即売会を催した。我が社からも話題の高周波パイプレーターを始め全製品を展示し、高周波パイプレーターを中心に沢山の



奥山所長
と新社屋

成約ができた。新社屋の完成を機に、今後更に益々ご発展されることを心よりお祈り致します。

仙台出張所 大沢記

松本機械(株)

新社屋落成

建設機械リース・販売の松本機械(株)本社札幌市(松本常務社長)は、今年八月より札幌市白石区菊水一丁目一四に新社屋の建設を進めていた。

建設機械リース・販売の松本機械(株)は、このほど立派に完成され、十一月二十一日、新社屋に取引先など関係者多数を招き、完成披露パーティーを盛大に開催した。

パーティーに先立ち、松本社長より「今年で創業十四年を迎え、新しい社屋を建築できたのも、ひえに皆様方の深い御支援の賜物と心から感謝いたします。これを機会に、社員一同一層の努力を重ねて行く所有で御座りますのでよろしくお願い申し上げます」と述べられ、日頃の感謝と新たな飛躍を誓っておられた。

同社は昭和四十一年創業以来、函館、小樽に営業所を設置するなど、着々と販路を拡大強化し、着実に発展を遂げてきた。業績も年々上昇し、業界のリーダーとして其の活躍が目ざましいものがある。

新社屋は、事務所が三階建て延べ四百六十六㎡、工場が二階建て延べ八百七十五㎡あり、10トン、2.8トンのクレーン各一基の他、かきかすの近代設備を採用するなど、合理化を計っているのが特徴である。新社屋落成を機に、松本機械さんの今後益々の御発展を心よりお祈り申し上げます。同時に三笠製品の御愛顧を節にお願ひ申し上げます。

札幌出張所 堀江記



松本社長
と新社屋



'80 忘年会賑やかに

昭和五十五年の挿尾をいりる忘年会が十二月二十三日(火)午後六時から上野は不忍池の畔、東天紅に於いて催された。

この日、例年の如く忘年会の開催に先立って十一月と十二月生れの社員誕生会が行われ、川口次長他十五名の入達に記念品が贈られ祝福を受けた。

京谷社長の挨拶に続き、吉田専務の首領で乾杯して年忘れの宴は開かれた。毎年の忘年会は中華料理とまわっているが、今年も若い社員の一泊二日旅行がまわりのさうないうちにお皿が空っぽになる。その分アルコールの消費が多くなり、メンバーもあがってまことに賑やかだった。

